

# としょかんからのお知らせ

4月23日～5月12日は『こどもの読書週間』です。絵本を使って親子で楽しい時間をすごしませんか？今回は、長く愛され続けてきた名作絵本を紹介します。



満50歳以上の絵本たち ～半世紀にわたって愛され続ける絵本～



	タイトル	作者	発行所	請求記号
1	どうぶつのおやこ	藪内 正幸／文、絵	福音館書店	Eヤ
2	とらっく とらっく とらっく	渡辺 茂男／文 山本 忠敬／絵	福音館書店	Eヤ
3	きかんしゃやえもん	阿川 弘之／文 岡部 冬彦／絵	岩波書店	Eア
4	かばくん	岸田 衿子／文 中谷 千代子／絵	福音館書店	Eナ
5	ちいさなうさこちゃん	ディック・ブルーナ／作	福音館書店	Eブ
6	おやすみなさいのほん	マーガレット・ワイズ・ブラウン／文 ジャン・シャロー／絵	福音館書店	Eシ
7	もりのなか	マリー・ホール・エッツ／作	福音館書店	Eエ

## 「ぐるんぱの ようちえん」

西内みなみ／文  
堀内誠一／画

福音館書店（Eホ）

そうのぐるんぱは、くつを作っても、バスケットを作っても大きくなりすぎて失敗ばかり。そんなぐるんぱが最後についたお仕事とは…？

## 「三びきのやぎの からからどん」

（ノルウェーの昔話）  
マーシャ・ブラウン／画  
福音館書店（Eブ）

知恵と勇気で、おそろしいトロルのいる谷川をこえる3匹のやぎの兄弟のおはなし。リズムカルに繰り返す、つり橋の音が楽しい一冊です。



## 「ぐりとぐら」



中川 李枝子／文  
山脇 百合子／絵

福音館書店（Eヤ）

子どもの頃に読んで、あの大きなカステラにあこがれた人も多いのでは？森をおさんぽして、料理をして、お友達とお茶をして…。日常の優しい時間を丁寧に描いています。

